

令和6年11月15日

1番 高橋 裕子

議員研修報告書

研修先：茂木町有機物リサイクルセンター「美土里館」

道の駅たかねざわ元気あつむら

日 程：令和6年11月13日（水）

参加者：議長、総務民生常任委員会委員4名、教育産業常任委員会委員7名、事務局3名、課長3名、計18名

1. 有機物リサイクルセンター「美土里館」

保管庫に集められる枯葉は、町民から買い取り、森林環境も整うだけでなく、災害が起こりにくい環境づくりとなり、素晴らしい仕組みであった。

畜糞尿の匂いを取る脱臭棟は、廃棄される樹皮を利用することにより、匂いを最大限に防いでおり、またその樹皮も、数年おきに交換し、利用した物は堆肥となる。

また、場内で使用する重機に利用する燃料も集められた廃油を再利用しており、全てに無駄がないと感じた。

この施設は、22年前から始まっている。SDGsが当たり前となる随分前から、環境問題を考えている町政に感銘を受けました。また、臭いの少ない堆肥は、住民の生活にとって大変有り難く、広く利用して頂きたいと思う。

2. 道の駅たかねざわ元気あつむら

まず温泉施設があり、その場所にリニューアルとして、道の駅やグランピング施設などを作り、広大な敷地を有している。

道の駅自体は大変コンパクトに建設されているが、品数が多く、珍しい野菜は目を引いた。

また、温泉施設は、大変きれいに管理されており、吹き抜け部分の足つぼなどは経費をかけずとも利用者が楽しめると感じた。高温の源泉は、床暖房に利用できるなど、羨ましいところである。

グランピング施設は、非現実的な空間で、洗練されていた。

温泉施設のレストランやジェラート店など、地域の特色を出した商品が多く、興味深かった。

経営に自信がある町長の元、運営されている道の駅は、個人的な意見になってしまうが、温泉好きな私にとって、大変魅力的でゆっくり訪れたい施設でした。